Press Release

Feb 28, 2023 | ID: 23-V005

ボルボ・カーズ、 ポーランド・クラクフに新しいテック・ハブの開設を計画

本プレスリリースは、2月27日スウェーデン本社発の翻訳版です

ボルボ・カーズは本日、ポーランド第二の都市であるクラクフに、全く新しいテック・ハブを開設する計画を明らかにしました。この施設は、重要なソフトウェア開発センターとなり、2030年までに完全な電気自動車ブランドとなり、社内ソフトウェア開発をはじめとする新しいテクノロジーのリーダーとなるという当社の戦略において重要な役割を果たすことになります。

この技術拠点は、私たちのブランドとしての目的の核となる、新しい電気自動車の完成と主要機能の開発に全ての責任を負うことになります。

クラクフのエンジニアは、当社のグローバル人材に加わり、ボルボ・カーズの主要分野(事故の原因に関する深い理解に基づく安全技術から、知覚・運転支援アルゴリズム、自動運転用ソフトウェアまで)のソフトウェアを開発することで、当社のイノベーションスピードを高めます。

その他にも、次世代コネクテッド機能の開発や、データ分析によるすべての開発作業のサポートなど、エンジニアリングの課題は多岐にわたります。もしあなたが、私たちがモビリティの未来を形作ることを手伝いたいのであれば、クラクフの新拠点はそのための場所となるはずです。

私たちは、今年末までに新しい技術ハブを稼働させ、約120名の優秀なエンジニアを配置する予定です。クラクフでは、スウェーデンと中国の中核エンジニアリングセンター、および世界各地の技術拠点を補完し、密接に連携させながら、この10年間の半ばまでに500~600人の従業員を雇用することを目標としています。

ソフトウェアで定義される

最近発表したボルボの電気自動車の SUV、EX90 が示すように、自動車業界は急速に変化しており、今後発表する電気自動車はすべてソフトウェアで定義される予定です。

これからのボルボ車は電気自動車であり、オンライン販売が増え、自社開発のソフトウェアを実行する最先端のコアコンピュータが搭載され、定期的な無線ソフトウェアアップデートにより時間とともに改良されていくでしょう。

そのため、2030 年までに新しいテクノロジーのリーダーとなり、100%電気自動車ブランドになるという私たちの戦略を達成するためには、自社でのソフトウェア開発がカギとなります。私たちの変革を加速させるために、世界中で何千人もの才能のあるエンジニアを採用しており、クラクフのハブはそのパズルのもうひとつのピースとなるでしょう。

「ボルボは目的志向、技術志向の企業であり、新世代のボルボ車は単なる移動手段ではありません。このクルマは 車輪の上のコンピュータであり、新しいソフトウェアを無線でアップデートできるように設計されています。 つまり、クラ クフの技術拠点と社内のソフトウェア開発能力を高めることが、将来の成功への鍵になるのです」と、ボルボの CEO であるジム・ローワンは語ります。

もちろん、私たちは慎重に検討した結果、クラクフを選びました。ポーランドには30年ほど前から進出しており、この国のことをよく知っています。また、この都市は新興のハイテクセンターであり、この地域のハイテク企業の幅広いネットワークがあります。また、テレコム産業も盛んで、この産業は、当社がエンジニアリングセンターを設置している他の地域でも豊富な人材供給源となっています。

さらに、他のグローバルな大手ハイテク企業もポーランドに進出していますが、クラクフにはまだ多くの企業が進出していません。自動車メーカーでエンジニアリングの拠点があるのは当社が初めてですから、新しいテック・ハブの立地としては申し分ありません。今後は、ネットワーク構築と人材発掘に着手し、年内には新オフィスを立ち上げる予定です。

最高人事責任者であるハンナ・フェイガーは、「当社は、戦略的に重要な場所に拠点を置くことで、グローバルに優秀な人材を惹きつけ、採用することを目標としています。クラクフの新しいテック・ハブは、その好例と言えるでしょう。ですから、技術開発の最前線にあるブランドでモビリティの未来を形作ることに興味があり、私たちの強い文化と価値を育む一員となることに刺激を受けたいのであれば、ボルボ・カーズはあなたのための場所です」と述べています。

現在、ボルボ・カーズでは、スウェーデンのストックホルムとルンド、そしてインドのバンガロールでテック・ハブを運営しています。また、中国の上海とスウェーデンのイェーテボリには大規模なエンジニアリングセンターがあります。これらの拠点にはそれぞれ重点分野がありますが、これらを合わせると、世界中に戦略的に分散したイノベーションセンターの重要なネットワークが構成されます。

クラクフの新しいテック・ハブで働くことを希望するエンジニアの方は、<u>求人情報のページ</u>(英語)をご覧の上、今すぐ応募してください。現在、組込みソフトウェアエンジニア、システムアーキテクト、テスターを募集しています。

2022 年のボルボ・カーズ

2022 年通年で、ボルボ・カー・グループは 223 億 SEK の営業利益を計上しました。2022 年の売上高は 3,301 億 SEK、世界販売台数は 615,121 台に達しました。

ボルボ・カー・グループについて

ボルボ・カーズは 1927 年に設立された高級自動車ブランドの一つであり、100 カ国以上のお客様に販売されています。ボルボ・カーズはナスダック・ストックホルム証券取引所に上場しており、「VOLCAR B」のティッカーで取引されています。

ボルボ・カーズは、お客様にパーソナルで持続可能かつ安全な方法で、「Freedom to Move(移動する自由)」を提供することを目指しています。これは、2030年までに完全な電気自動車メーカーになるという目標と、2040年までにクライメート・ニュートラルな企業になるという目標のもと、二酸化炭素排出量を継続的に削減するというコミットメントに反映されています。

2022 年 12 月現在、ボルボ・カーズの正社員は約 43,200 人です。ボルボ・カーズの本社、製品開発、マーケティング、管理部門は、主にスウェーデンのイェーテボリにあります。生産工場は、イェーテボリ、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ(米国)、成都、大慶、台州(中国)に所在しています。また、イェーテボリ、カマリオ(米国)、上海(中国)に研究開発及びデザインセンターがあります。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images



More Images >

Copyright © 2023 Volvo Car Japan Limited